

枚方市の自然

一枚方ふるさといきもの調査から

2002

枚方市



枚方市では、平成12年(2000年)から2か年をかけて「枚方ふるさといきもの調査」を行いました。この調査は、市内の自然環境に関する新しい情報を収集し、過去2回(昭和63年～平成元年、平成6年)の自然環境調査の結果とともにデータを再整理・再評価したうえ、将来の世代に残したい枚方の自然を見いだすことを大きなねらいとしました。



もう一つの目的は、市民の皆さん自身に調査に参加していただくことでした。それによって、自然とのふれあいはもちろん、データを集めながら自然への理解を深め、自然環境保全への思いを高めていただくと考えたからです。その市民参加型調査には300人を超える人たちが参加され、「生き物マップ」を作ることでもできました。



このハンドブックには、調査によって得られた自然環境の概要、おもな動植物の種、「残したい自然」——などが織り込まれています。内容は調査結果の一部ですが、この冊子が、大切な枚方の自然について皆さんの関心、理解を深め、その保全、回復に役立てられるようお願いものです。



もくじ

■ 発刊にあたって	01
■ 枚方の自然	
枚方の地理・地形	02
植生マップ	03
緑被率の変化	04
植物	05
孤立林	06
重要な樹木	07
植物の保護上重要な地域	08
昆虫類	09
鳥類	10
魚類	11
両生類・は虫類	12
ほ乳類	13
大阪府域の野生生物種との比較	14
■ 残したい自然	
残したい枚方の自然	15
「残したい自然」マップ	16
穂谷・尊延寺地区	17
淀川などの河川	18
ため池	19
田んぼと畑	20
おもな孤立林	21
■ エピローグにかえて	22
パートナーシップづくりも課題に…	
自然にふれあうマナーを守って!!	
枚方市内で活動している市民団体	

